



財団法人柳田國男・松岡家
顕彰会記念館
〒679-2204
神崎郡福崎町西田原 1038
の12
電話：0790-22-1000

特別展

松岡静雄と日露戦争

10月23日(土)～11月23日(火祝)

今年度の特別展として、記念館では柳田國男の弟である松岡静雄と彼が海軍兵士として出征した日露戦争との関わりを紹介いたします。

場所 柳田國男記念館
2階



<松岡静雄が乗艦時に使用したとされる望遠鏡>

演題 「日露戦争について」
日時 11月14日(日)
午後2時
場所 柳田國男 生家

井口和起先生 講演会

平成22年度、記念館の講演会第4弾として井口和起先生をお招きします。明治時代の対外戦争である、日露戦争についてご講演いただきます。

講師紹介

井口先生は京都府立総合資料館に勤務され、京都府立大学名誉教授、京都府の特別参与、元京都府立大学長でもいらっしやいます。

専門は日本近現代史で著書には『中国・朝鮮と帝国日本』(一九九五年 岩波書店)や『日露戦争の時代』(一九九八年 吉川弘文館)などがあります。

くによはん覚書

雀の宮



昔々野州(注 下野国。現在の栃木県)のあ

る田舎に、饅頭をまる呑みにして食べるのを自慢にしている妙な人があり
りまし
た。
悪い者がよくその癖を知って
おりまして、針を饅頭の中にそっと入れておいたのを、知らずに例の通りまる呑みにしたものですから、腹が痛んで苦しんで寝てしまいました。そうして寝ながら障子を開けて外を見ていますと、雀が一羽裏の葦畠(いはいたけ)に来て、頻に(しきりに)葦の葉を食べていました。
た。
どういいうわけだろうと思って毎日気を付けていたところが、そのうちに雀のお尻(しり)から、葦の葉にくるまって小さな針の折れが落ちたそうです。これは葦の葉を



松岡 静雄

皆さん、ご存知ですか。昨年から始まったNHKのスペシャルドラマ『坂の上の雲』、原作は司馬遼太郎が10年の歲月

NHKスペシャルドラマ 坂の上の雲

食べれば針が出ることを、神様が雀に教えさせて下さったのではないかと、試みに自分も葦を沢山食べて見ますと、果して針が出てしまつて、痛みがすつかりなくなりました。それで喜んで御社(おしろ)を建てたのが雀の宮で、今でもあの辺の停車場の名になつて残つてい
ます。(出典 柳田國男、日本書話集)



をかけ書き上げた壮大な物語。昨年から3年間にわたり放映されていますが、今年も12月5日から放送される予定です。
明治という時代に 国民ひとりひとりが少年のような希望を持って国の近代化に取り組み 日露戦争を戦つた物語で、ここには主役の一人秋山真之(さねゆき)が登場します。明治38年5月27日から2日間に渡つた日本海海戦では、真之は参謀として第一艦隊旗艦「三笠」に乗艦します。静雄は第六艦隊の巡洋艦「千代田」の航海長として乗艦しています。その時、真之37歳、静雄27歳。
講演会をお聞き逃しなく!

